

工大広報

No.266

Summer 2012

2012年8月6日発行
(年4回発行)

中国・同済大学との 短期交換留学プログラム

Q&A
工大生100人に聞きました



表紙写真：オープンキャンパスでの吹奏楽部の演奏

100人に聞きました

学部1年生から4年生と大学院生(博士前期課程1年)、
合わせて100人に、学年ごとに質問内容を変えて聞きました。

学科名略記号/E:知能エレクトロニクス学科 T:情報通信工学科 A:建築学科 C:都市マネジメント学科(3・4年生は建設システム工学科)
K:環境エネルギー学科(2~4年生は環境情報工学科) CD:クリエイティブデザイン学科 SD:安全安心生活デザイン学科 MC:経営コミュニケーション学科
専攻名略記号/E:電子工学専攻 T:通信工学専攻 A:建築学専攻 C:土木工学専攻 D:デザイン工学専攻 K:環境情報工学専攻

1年生

Q
大学生になって
変わったことは?



- A・新しい生活への心構えだと思います。..... E 佐藤 曜平(宮 城)
 A・時間の管理をよりしっかりできるようになったことです。..... E 斎藤 拓磨(宮 城)
 A・自ら学ぼうとしないと何も身につかないです!! E 大木 敬介(福 島)
 A・一人暮らしになって、料理をするようになったことです。..... T 高橋 宏明(岩 手)
 A・高校と違い、自分で受けたい授業が受けられるところです。..... T 高野 祐磨(宮 城)
 A・高校の時と違い授業の内容が難しいので予習、復習をしなければならぬことです。..... T 高谷 峻弘(青 森)
 A・高校の時とは違って専門的な勉強ができること。夢に一步近付いた気がします。..... A 青山 瑠衣(秋 田)
 A・今まで両親に任せていた炊事や洗濯などを自分でやってからは規則正しく生活できてます。..... A 青木 信(東 京)
 A・専門的な教科が増え一つひとつの授業が将来に繋がっていると感じるようになりました。..... A 阿部 拓磨(岩 手)
 A・通学手段が変わり、朝が大変となったが、早寝早起きの習慣が身に付きました。..... C 後藤 瑠尉(宮 城)
 A・毎日の予定を手帳に書いて細かく管理するようになりました。..... C 芳澤 辰樹(宮 城)
 A・授業を自分で決められるので、自主性が増しました。..... C 佐々木 枉道(宮 城)
 A・高校の時より自由な時間が増えました。だから資格取得のための勉強をしていきたいです。..... K 本田 大樹(青 森)
 A・高校時代とは違い、授業終了時間が遅くなって帰宅する時間が遅くなったことです。..... K 馬場 勝也(宮 城)
 A・高校の時とは違い自分で科目数などを決めて受けられるようになったことです。..... K 福山 慎之介(宮 城)
 A・校則がなくなって自由になり、気がラクになりました。..... CD 須藤 嘉丸(宮 城)
 A・その日その日の予定がしっかりと定まり、毎日を忙しく過ごしていることです。..... CD 戸田 昌宏(宮 城)
 A・夢に向かって進んでいる実感があることです。だから授業は大変だけど毎日充実しています。..... CD 藤山 遥(宮 城)
 A・高校とは違い、勉強と部活以外に、アルバイトもあって、とても忙しくなりました。..... SD 間枝 勇樹(宮 城)
 A・夜遅くまで遊べるようになりましたが、その分自己責任が生まれてくると思います。..... SD 片貝 智晴(宮 城)
 A・一人暮らしになったので生活リズムが規則正しくなりました。..... SD 太田 真奈美(宮 城)
 A・一人暮らしを始めたことで、家事(掃除、洗濯、料理など)の大変さを実感しました。..... MC 鎌田 俊(宮 城)
 A・一人暮らし始めました。毎日、充実した生活を送っています。サークルも楽しいです。..... MC 小関 奈津美(青 森)
 A・高校生の時以上に、いろいろな人との関わりが増えたことです。自分の視野が広がりました。..... MC 鹿野 有理(宮 城)

2年生

Q
今、一番気になることは
なんですか?

- A・一人暮らしで、食生活が乱れて栄養不足になっていると思います。..... E 菅原 拓馬(山 形)
 A・体重が気になります(笑) E 本城 栄太郎(宮 城)
 A・8年後の自分はどうかです。..... E 早坂 拓也(宮 城)
 A・将来自分がなりたい職業になれるかが特に気になります。..... T 高橋 竜輔(秋 田)
 A・朝きちんと起きられるかどうかですね。..... T 紺野 真樹(宮 城)
 A・私が一番気になるのは、自分の今後の行く末です。..... T 松野 雄志(山 形)
 A・教授、教員の誕生日や血液型などといったプロフィールです。..... A 伊藤 慶春(宮 城)
 A・地元就職すること考えているので、福島県の建築関係の企業の求人状況が気になります。..... A 村松 敏生(福 島)
 A・建築学科の授業のレベルがとても高いことです。..... A 金野 敏明(岩 手)
 A・東日本大震災の復興が気になります。..... C 青木 洸大(宮 城)
 A・就職です。..... C 赤間 翔(宮 城)
 A・建設系の就職状況です。..... C 伊藤 大輔(宮 城)
 A・私が今一番気になることは、オリンピックで日本が何個のメダルを取れるかです。..... K 阿部 傑(宮 城)
 A・ダルビッシュがメジャーで何勝するか?日本のために20勝してほしいです。..... K 横山 翔平(岩 手)
 A・洗濯するときの水の量をどのくらいにしたらいいか気になります。..... K 二田 祐也(秋 田)
 A・長町モールPart1の中にある色々な雑貨屋さんのディスプレイの仕方がおしゃれです! CD 豊岡 円(山 形)
 A・自動二輪免許の取得を考えています。..... CD 氏家 僚祐(宮 城)
 A・八木山キャンパスと長町キャンパスの、バスの本数の差が気になります。..... CD 伊藤 瑞稀(宮 城)
 A・今日の晩ご飯のメニューは何か、です。..... SD 海野 真穂(宮 城)
 A・スマートフォンが壊れたのですが、何もしていないので原因を知りたいです。..... SD 中平 千歩(山 形)
 A・各学科や各キャンパスの事務室の方たちはどのように選ばれているのですか。..... SD 平間 匠(宮 城)
 A・いろいろなことに興味があり、将来の夢を一つに絞りたいのですが一つに決まらないことです。..... MC 菊地 花梨(山 形)
 A・就職活動に向けて、自分の強みを認識し、セールスポイントにしていけるかどうかです。..... MC 佐々木 捷人(山 形)
 A・何故バス停が遠いのでしょうか。何故バスの本数が少ないのでしょうか。不便であります。..... MC 鎌田 采花(宮 城)

3年生

Q 将来の目標は なんですか？



- A** ● 私の将来の目標は、仕事や自分の趣味を通して日々自分自身を磨き続けることです。…………… E 福田 剛道(宮 城)
- 私の将来の目標は、人々に楽しいと思ってもらえる物を作る手伝いをする事です。…………… E 山口 聡子(宮 城)
- 私の将来の目標は、日本の産業を支える技術者になることです。…………… E 馬場 功栄(宮 城)
- 安定した職業に就き、幸せな家庭を築いて安らかに死にたいです。…………… T 伍 嘉詠(岩 手)
- 達成感のある仕事をする事と、GT-Rに乗る事です。…………… T 菅野 彩(宮 城)
- 私の将来の目標は、就職して結婚し子供のいる家庭を持つことです。…………… T 佐藤 岳(岩 手)
- 私は施工関係の仕事に就きたいと考えています。現場で働きたいです。…………… A 平間菜穂子(山 形)
- どんな仕事に就いても、人に感動を与えられる人間でありたいです。…………… A 狩野 未帆(宮 城)
- 構造設計者になり、大規模な仕事に携わる事です。…………… A 伊達 広(山 形)
- 私は将来、困った時に頼られるような人物になりたいと考えています。…………… C 工藤 大輝(青 森)
- 会社から頼られる社員となり、ゆくゆくは社長になることです!!! …………… C 佐々木賢太(山 形)
- 将来の目標は、結婚して子供と家を持ち、奥さんを専業主婦にさせることです。…………… C 神山 涼介(宮 城)
- まだ少しぼんやりした目標ですが、輸送の面から環境問題の改善に取り組みたいです。…………… K 佐々木祐介(秋 田)
- 社会人基礎力を身に付け、さまざまな形で積極的に社会に貢献できる人間になりたいです。… K 渡辺 悟史(宮 城)
- 大学での研究を通して、社会への貢献が可能な仕事に就くことです。…………… K 鈴木 誠(宮 城)
- 外国のおもちゃを扱った雑貨屋を開くことです。そのためにデザインの勉強をしています。…… CD 中澤 綾子(青 森)
- 店舗の内装、外装を含めたディスプレイデザインに関わることが目標です。…………… CD 菅井 杏菜(宮 城)
- アナログカメラを片手に、世界中の人や街を撮影して本を出版することが目標です。…………… CD 川島 知紘(宮 城)
- いくつか大学で得ることのできた仲間と、仕事でも関係を持てるような環境を作りたいです。…… SD 早坂 亮(宮 城)
- 無事卒業して、就職して親を安心させたいです。…………… SD 那須川美智(宮 城)
- 親を安心してあげるためにも早く内定を取る事です。でもブラック企業は勘弁です。(笑) …… SD 佐藤 桂一(宮 城)
- 成長するための努力を怠らず、自分の能力を活かせる仕事に就きたいです。…………… MC 中澤 裕太(岩 手)
- 人をまとめたり、引っ張っていきけるような人になりたいです。…………… MC 佐藤 勇仁(山 形)
- 私の将来の目標は、地域の皆さんに信頼されるような銀行員になることです。…………… MC 佐藤 佳奈(宮 城)

4年生

Q 後輩にひとこと 言うとなれば？



- A** ● 目標を持って日々の勉強に励み、多くの人と交流をしてください。…………… E 杉山 卓也(山 形)
- これからの学生生活で体験することは将来役に立つとは限りません。でも頑張ってください。… E 小野寺 幸(宮 城)
- 遊んで遊んで、悔いの残らない大学生活を過ごしてください。大学生活は最高です!! …… E 鈴木 拓也(宮 城)
- 人生最後の学生生活だから悔いの残らないようガンバレ!! …………… T 渡邊健太郎(秋 田)
- 素晴らしい研究設備と人生最大の自由を堪能できます。何故か後者だけが人気ですが。…… T 兜森 悠史(秋 田)
- 1、2年生を頑張れば後から苦労しないです。…………… T 工藤 卓馬(宮 城)
- 建築に興味を持ち、進んで勉強すれば、とても深く勉強できる環境なので楽しいです。…… A 山科 淳史(山 形)
- 課題や部活動、アルバイトと忙しい毎日ですが、その分楽しく充実した生活を送っています。… A 伊東亜魅衣(秋 田)
- 一度しかない学生生活なので、バイトやサークル、趣味などさまざまなことに挑戦してください。 A 相澤 淳(宮 城)
- 遊べる内に遊んでおこう。4年生は就職活動と卒業論文が大変なのですから。…………… C 佐々木 嵩(宮 城)
- 時間は大事に使った方がいいです。…………… C 鈴木伸一郎(岩 手)
- 目標を持ち生活すれば価値のある大学生活になります。…………… C 大上 利生(岩 手)
- 何事にも諦めないで粘り強く取り組むことと時にはユーモアな心を持つことが大事です。…… K 関 将彦(山 形)
- 4年間は、あっという間です。挑戦心を持って、いろんなことにチャレンジしましょう。…… K 伊藤 裕太(山 形)
- 将来の仕事を明確にした方が楽です。頑張ってください。…………… K 尾関 宗一(宮 城)
- やりたいことはたくさんあると思いますが、無理をせず大学生活を満喫してください。…… CD 中澤 恵子(宮 城)
- 美しいモノをたくさん観て、聴いて、感じましょう。いい経験が素敵な人間の素です。…… CD 佐藤 未季(宮 城)
- 何でも予習復習しましょう。積み重ねが大事です。…………… CD 佐藤 未季(宮 城)
- 時々満ちて幸せだと感じられるように、いつでもちょっぴり心に余裕を持ちましょう。…… SD 石川健太郎(宮 城)
- 先生方は聞かないと何も話してくれないから、疑問に思ったことはどんどん聞きましょう。…… SD 杉浦 克弥(宮 城)
- 大学は学ぶことが多いのでガンバって学びましょう。…………… SD 菅井 悠紀(宮 城)
- 就職活動の際に部活動をしていた、ということは非常に評価されたので頑張ってください。… MC 加藤 大輔(宮 城)
- 大学生活は長いように思えて、かなり短いです。何事においても早めに準備をしましょう。…… MC 木村 悠里(宮 城)
- 自分の進むべき道を明確にしてください。人は目標があるからこそ努力できるのです。…… MC 佐藤 旭(宮 城)

大学院生
博士前期課程1年

Q 学部との違いは何ですか？

- A** ● 学部の頃よりも自由度が高いので自分で学びたいことを勉強できます。…………… E 杉澤 誠(青 森)
- 与えられる課題の内容が濃く、やりがいがあります。自学自習が必要です。…………… T 松本 旭(宮 城)
- 研究や企画、そして伴う責任、それらが自らの決断によるところが大きな違いです。…………… A 千葉 満輝(岩 手)
- 学部生の頃よりも、学ぶことの楽しさを知ることができるのだと思います。…………… C 千葉祐太郎(岩 手)
- 自由な時間は増えましたが、自分の行動に責任を持たなければならなくなりました。…………… K 佐藤 和明(岩 手)
- 大学院の授業は学部時代に比べて少人数なので、教員と密接した環境で学べる事です。…… D 櫻井 清隆(宮 城)

各学科の新しい動き

新学期開始から、2学部8学科がさまざまな取り組みを始めています。
各学科の新しい動きなどの近況と、学生・教職員の活動を紹介します。

工学部

知能エレクトロニクス学科



エッチング基板製作

知能エレクトロニクス学科フェア

いとう まさし
伊藤 仁 講師

知能エレクトロニクス学科は5月11日～13日の3日間、一番町ロビーで学科フェアを開催しました。会場には電子制御による倒立振子、エッチング基板製作体験、両腕運動による歌声合成システムなどのデモを用意し、本学科の研究・教育活動を紹介しました。当日は社会人を含め多くの方にご来場いただき、賑やかな催しとなりました。

4月に入学した新入生も多数来場し、説明やデモを担当した先輩たちに熱心に質問する様子が印象に残りました。

工学部

情報通信工学科



ITメディアラボラトリー

施設と資格取得の充実

むらおか かずのぶ
村岡 一信 学科長・教授

■**教育施設の充実** 学科独自の教育施設であるITメディアラボラトリーに、地球観測衛星の画像データベースと、立体形状が出力できる3次元プリンタが導入されました。メディア情報(画像・音声・図形などの情報)処理に関する教育・研究に活用する予定です。

■**資格取得がさらに有利に** 本学科の所定の科目を修得すると、ネットワーク接続技術者の国家資格「工事担任者試験」の受験の際に、申請により「電気通信技術の基礎」の試験科目が免除されることになりました。



画像データベースを用いた分析

工学部

建築学科



初めての公開審査会(建築学科フェア)

わたなべ ひろのり
渡邊 浩文 学科長・教授

建築学科では例年、新入生による市街地探索ワークショップを開催しています。朝から晩まで上級生混合のチームメイトと食事を共にしながら協働し、成果発表を行うものです。今年はこれに加えて市街地改善の提案をA1版パネルにまとめ、一番町ロビーに展示、そして公開審査を受けるという催しを行いました。ご父母や沢田康次学長の前で、道行く人の視線を感じながらの発表と質疑応答は、なかなか緊張感のあるものであったと思います。路地やガラス建築への眼差しなど、ユニークな提案がこだわりのパネルに顕れていました。今後の成長を期待させる大変良い機会となりました。

工学部

都市マネジメント学科



いざ都市探索へ出発

ユアテックスタジアム周辺の都市研究調査とサッカー観戦

いまにし はじめ
今西 肇 教授

恒例の1年生全員で都市研究のための現地調査を5月6日(日)、仙台市泉中央駅周辺で実施しました。今回の調査班とテーマは次の通りです。①駅前班:より快適な駅前広場に改善②ユアスタ班:より集客力のあるユアスタ内外に改善③七北田公園班:利用者増加のための改善④副都心機能班:都市施設を考え大胆な改善案の提案。調査後はユアスタでベガルタ仙台と清水エスパルスの試合を観戦し、あわせてイベントのマネジメントを観察しました。



ユアスタでの試合観戦



「ともだち作戦」進行中

新学科始動！

みやもと ゆういち
宮本 裕一 学科長・教授

ガイダンスでは「ともだち作戦」という試みを行いました。初対面の7人ぐらいで1つのグループをつくり、各自の環境エネルギーに対するキーワードを三つずつ出してもらいました。一つのグループで合わせて20数個になるキーワードを結びつけ、即興で一つの物語を作り、全員の前で発表するものです。グループ内では活発なやり取りが見られ、発表も自信ある内容でした。3か月後の6月末を目標に環境エネルギー問題を論題とした「ディベート」を行い、各人の環境エネルギー分野における意見醸成を図ります。



会期中に行われたギャラリートークの様子

「クリエイティブの新しい風」展

しのはら りょうた
篠原 良太 准教授

4月に着任した盧慶美 准教授(テキスタイルデザイン)と古川哲哉 講師(グラフィックデザイン)の作品展「クリエイティブの新しい風」展が一番町ロビーで開催されました。

二人の専門分野である染色表現と印刷表現の対比が、訪れる人に新鮮な印象を感じさせる展示となりました。

学科フェアとしても開催された今回の作品展は、在学生にとっても、今後のクリエイティブデザイン学科での学びが、より魅力的に感じられたと思います。



盧慶美准教授からの説明を真剣に聞いています



一番町ロビーで1年生の街中探検報告会

新入生と新任教員による 新たな取り組み

いとう みゆき
伊藤 美由紀 准教授

4月から地域計画系の福留邦洋准教授、環境デザイン系の大沼正寛准教授、住環境系の小杉学准教授が着任しました。学生に年齢が近く明るくバイタリティーあふれる先生方です！

学科フェアでは、1年生が在学生や教員と街中探検を行い、報告会を開きました。また雄勝石にディンプルアートカラーで彩色する箸置きづくりや津山杉の箸づくりも大盛況で、多くの高校生や市民の方に自作のオリジナル箸や箸置きをお持ち帰りいただきました。



雄勝石にディンプルアートカラーを使っての箸置きづくりをする高校生と在学生



講演の様子

学科フェア開催

いのせ ゆり
二瀬 由理 准教授

「経営コミュニケーションを学ぼう～実社会で活かされる経営コミュニケーション」というテーマで5月14日～16日の3日間、一番町ロビーにて学科フェアを開催しました。今年度より本学科に赴任された土田義憲教授の講演「企業経営における法令等遵守の重要性と仕組み作り」、学科に関するパネル展示(学科教員紹介、卒論紹介)など盛りだくさんの内容でした。新入生はセミナーの一環で学科フェアに参加し、今後の学習・研究に対する意欲を高めたようでした。



パネル展示を真剣に見る学生たち

就職サポート体制と先輩からのアドバイス

企業から内定を得るためにがんばる学生の皆さんをバックアップする取り組みや就職支援スケジュールを紹介します。また、すでに内定を獲得した在学生や、企業の現場で活躍する卒業生からメッセージやアドバイスなどを語ってもらいました。

就職部より

**企業の採用意欲高いが
厳選採用の傾向大。
しっかりと準備して就活を**



こやま ゆうじ
小山 祐司
就職部次長
安全安心生活デザイン学科 准教授

昨年末から始まった就職活動も、4月、5月期は好調な結果で推移しております。昨年の大震災時と単純には比較できませんが、本学に関しては、前年比、前々年比5月末時の求人数や内定率を大きく超えた状況にあります。無論、全ての業種で好調とは言えませんが、今後も企業の高い採用意欲は続くものと見込まれます。しかし、厳選採用の方針は相変わらずです。企業が欲している人材のみを採用する傾向が顕著です。

就職活動を継続している4年生・修士2年生の皆さんは、就職しようという企業の研究、即ち、企業の業務・実績内容はもちろん、どういう人材をその企業が欲しているのかをしっかりと見極め、準備してください。それと同時に、柔軟に、勤務地・業種・職種を選択することも必要です。

皆さんの周囲には、研修指導教員を始め、学科毎の就職委員・就職支援委員やキャリアサポート課職員、キャリア・アドバイザーなど、多くの支援スタッフがおります。なんでも相談をしてください。また、今後も本学主催の合同企業説明会や他団体による会社説明会が多く開催されます。逐次お知らせしていますので、積極的に参加し、内定を勝ち取っていただきたいと思います。

今後の就職支援スケジュール

開催月	内容	対象
8月	インターンシップ実施	全学年
	公務員試験対策講座(夏季) [3日(金)～7日(火)]	2年・3年・M1
	民間就職試験対策講座(夏季) [8日(水)～10日(金)]	2年・3年・M1
9月	インターンシップ実施	全学年
	就職ガイダンス(後期オリエンテーション時) [13(木)]	全学年
	個別面談(各学科)	3年
10月	就職講習会	3年・M1
	インターンシップ事後研修	全学年
	就職講習会	3年・M1
11月	学内合同企業説明会	4年・M2
	就職講習会	3年・M1
	後期SPI・エントリーシート対策講座 [17日(土)・24日(土)]	3年・M1
12月	模擬面接	3年・M1
	就職講習会	3年・M1
	後期SPI・エントリーシート対策講座 [22日(土)]	3年・M1
1月	模擬面接	3年・M1
	進路調査書提出	3年・M1
	進路指導集会、合同企業説明会・企業懇談会 [31日(木)]	3年・M1
2月	進路指導集会、合同企業説明会・企業懇談会 [1日(金)]	3年・M1
	公務員試験対策講座(春季) [25日(月)～27日(水)]	2年・3年・M1
	民間就職試験対策講座(春季) [28日(木)]	2年・3年・M1
3月	民間就職試験対策講座(春季) [1日(金)・2日(土)]	2年・3年・M1

就職活動なんでも相談

キャリアアドバイザーによる 就活相談窓口の開設

従来からの学内教職員による学生への指導支援強化に加え、就職環境の急激な変化に対応するため、学外から専門アドバイザーを招き、学生の就職活動に関するあらゆる相談のために窓口を設置し、対応しています。

就職活動に関する悩みや不安、疑問などの相談やエントリーシート・履歴書の添削、面接の練習も行っていますので、積極的に活用してください。

受付窓口は、八木山キャンパス1号館1階学生サポートオフィスキャリアサポート課、長町キャンパス3号館1階事務室にあります。

首都圏での就活のための 無料宿泊施設のお知らせ

東日本大震災による被災などの影響を受けた学生の就職支援として、文部科学省および厚生労働省では、下記2施設の宿泊施設を無償で提供しています。利用希望者は、キャリアサポート課・長町キャンパス事務室にお問い合わせください。

オリンピックセンター
(国立オリンピック記念青少年総合センター)
東京都渋谷区代々木神園町3-1
電話 03-3469-2525

労働大学校
埼玉県朝霞市溝沼1983-2
電話 048-463-1021
(管理課)

就職活動奮闘記

就職内定者2名の奮闘記をお届けします。

最初の企業研究・ 筆記対策

いわぶち ちま
岩渕 智真
情報通信工学科 4年



就職活動をしていて私が一番重要だと感じたのは、志望動機を明確にすることです。その志望動機を考えるのに役に立ったのが説明会です。希望企業と同じ業界・職種の企業の説明会に数多く参加することで、短時間で業界・職種について詳しくなることができました。

そして、二番目に重要だと感じたのが筆記対策です。筆記試験に落ちると志望動機を伝える機会のないまま終わることになるためこれが一番悔しく感じました。

就活はさまざまな場所に行ける良い機会です。試験のことばかり考えて自分を追い込まずに、観光するなど楽しみながら頑張ってください。

東日本大震災で 変化した仕事観

きたむら かずひろ
北村 一宏
クリエイティブデザイン学科 4年



私が就職活動を始めたのは3年生の12月頃です。就職活動を始めるまで目指していたのはプロミュージシャンです。

しかし、震災をきっかけに地元仙台に貢献できる仕事に就きたいと考え、就職活動を始めました。

自分の専門性や大学での学びを活かすことを一番に考え、企業を探しました。そして出会うことができたのが、復興支援プロジェクトを行ったり、地域情報誌を出版している出版会社です。

自己分析をすることで、自分が本当にやりたいこと・目的が明確になったことが、希望企業への内々定に繋がったと思います。

卒業生の活動状況

社会人の先輩2名から後輩への就職活動アドバイスと近況です。

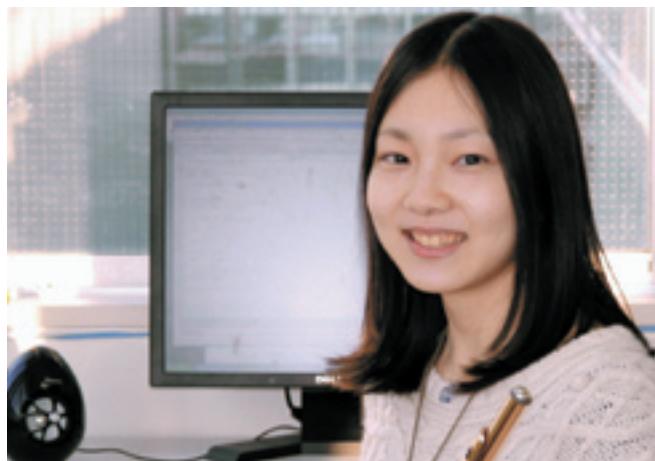


準備が大事です

ひろえ かなこ
廣江 佳奈子
株式会社ブラウズ
平成23年度 クリエイティブデザイン学科卒

大学で学んだことを活かし、デザイン事務所のアシスタントをしています。早く仕事を覚えて、一人前のデザイナーとして活躍したいと考えています。

就職が決定したのは卒業後の5月。3年生の後期から就職活動を行ってきて、いろいろなことを感じました。まずは、準備がとても大切ということです。デザイナーを目指して就職活動をする場合、ポートフォリオの提出が求められます。充実したポートフォリオを作成するためには、大学の課題や卒業制作だけではなく、外部とのプロジェクトや展示会に積極的に参加することが重要になります。そのような準備をすることで、よい結果に結びつくと感じました。



就職活動を前向きに 楽しみましょう

すがわら かずみ
菅原 香澄
JR東日本旅客鉄道株式会社
平成23年度 知能エレクトロニクス学科卒

4月にJR東日本に入社し、現在は列車運行の仕組みや安全確認の手順などを学ぶ研修期間です。これまで何気なく利用していた鉄道が高度な技術と多くの人に支えられていることを実感し、充実した日々を送っています。

就職活動では大変なこともありましたが、私は常に前向きな姿勢でいることを心がけました。振り返ってみれば、さまざまな業種について調べ、面接で多くの方と接することは、自分を見つめ直す良い機会だったと思います。後輩の皆さんが就職活動を通してやりたいことを模索し、良い経験を積まれることを願っています。

平成24年度本学奨学生・成績優秀者賞受賞学生

今年度の本学奨学生ならびに成績優秀者賞が選考されました。選ばれた皆さんのさらなる活躍を期待しています。

■本学奨学生

特別奨学生(8名) 当該年度の授業料が免除されます。

工学部	知能エレクトロニクス学科 4年 きくち ひろあき 菊地 弘晃 好きな言葉: 一期一会		情報通信工学科 4年 わだ しんじろう 和田 慎二郎 好きな言葉: 諸行無常		建築学科 2年 ささき ゆう 佐々木 優 好きな言葉: 有言実行	
	建設システム工学科 3年 やまだ まさき 山田 雅樹 好きな言葉: 継続は力なり		環境情報工学科 4年 かきざかい けんた 柿境 健太 好きな言葉: 初志貫徹			
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科 3年 ひろた なつき 廣田 奈津希 好きな言葉: 友達 (友人の助けに支えられています。)		安全安心生活デザイン学科 3年 かわはら ほんか 川原 永 好きな言葉: 向上心 (常にベストを尽くしたいと思っています。)		経営コミュニケーション学科 2年 なかもら ともち 中村 朋子 好きな言葉: 適当 (ほどよい具合という意味で好きな言葉です。)	

一般奨学生(79名) 当該年度、月額13,000円が給付されます。

成績優秀者																	
工学部(52名)								ライフデザイン学部(22名)									
E(13名)			T(14名)			A(11名)		C(6名)		K(8名)		CD(8名)		SD(7名)		MC(7名)	
学年	氏名		学年	氏名		学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	阿部	裕介	4	安住	友宏	4	菅原 章斗	4	峯岸 優	4	佐々木 俊幸	4	及川 絵里	4	渡辺 玲奈	4	小出 健市
4	岡崎	諒	4	今井進	太郎	4	三浦 雄也	3	斎藤 裕平	3	菊地 紘	4	松谷 悠里	4	佐藤 諒	4	小林 廉太郎
4	平田	瞭	4	小林	孝輔	4	今野 勝成	3	門間 哲朗	3	佐々木 祐介	4	大坪 晃子	3	顧 錚	3	大内 貴義
4	松田	亨平	4	佐藤	直樹	3	伊達 由	3	安部 直貴	3	鈴木 誠	4	中林 萌美	3	佐々木 元大	3	大滝 和真
4	加藤	広昭	4	渡邊	幸平	3	田中 智美	2	堰合 亮	2	柴崎 浩一	2	相澤 つぐみ	3	藤澤 瑞樹	3	佐藤 勇仁
4	佐藤	学	4	岩淵	正洋	3	伊達 広	2	前田 大樹	2	橘 謙太	2	南城 あゆみ	3	大場 愛	3	菅原 創
3	阿部	祐希	3	及川	久斗	2	久保 円香	2		2	丸山 優	2	國府田 彩花	3	菅原 俊一	2	鈴木 雅弘
3	小沼	良平	3	小原	正光	2	伊藤 聡志	2		2	阿部 大和	2	佐藤 瞳				
3	安藤	光明	3	菊地	恵祐	2	中澤 佳那										
3	見上	徹	3	木城	清徳	2	古川 紗耶佳										
2	佐々木	陽良	2	小松	周	2	山田 寿真										
2	佐々木	雄紀	2	加藤	愛理												
2	冨	玖苑	2	渡邊	浩介												
2			2	渡邊	琢磨												

課外活動功績者（5名）											
学科	学年	氏名		所属		学科	学年	氏名		所属	
E K CD	4	三膳	由鶴	少林寺拳法部		SD MC	3	佐々木	優介	少林寺拳法部	
	4	村山	駿	準硬式野球部			4	柳原	健人	硬式野球部	
	4	北村	一宏	クリエイティブデザイン学科推薦							

大学院奨学生(6名) 当該年度、月額20,000円が給付されます。

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(後期)1年
本多 章人	佐藤 靖典	渡邊 亮	小嶋 博明	鈴木 茉莉奈	三宅 良宜

■成績優秀者賞(98名) 該当する方に対し表彰状において表彰状の授与を行います。

工学部(63名)								ライフデザイン学部(29名)							
E(16名)		T(16名)		A(12名)		C(9名)		K(10名)		CD(10名)		SD(9名)		MC(10名)	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	阿部 裕介	4	安住 友宏	4	菅原 章斗	4	峯岸 優	4	村山 駿	4	及川 絵里	4	渡辺 玲奈	4	及川 和希
4	岡崎 諒	4	今井進太郎	4	三浦 雄也	4	皆川 尚輝	4	柿境 健太	4	松谷 悠里	4	佐藤 諒	4	小出 健市
4	平田 瞭	4	小林 孝輔	3	今野 勝成	3	斎藤 裕平	4	佐々木 俊	4	大坪 晃子	3	顧 錚	4	小林 廉太郎
4	松田 亨平	4	佐藤 直樹	3	伊達 由	3	門間 哲朗	3	菊地 紘幸	4	北村 一宏	3	佐々木元大	4	柳原 健人
4	加藤 広昭	4	渡邊 幸平	3	田中 智美	3	安部 直貴	3	佐々木祐介	4	中林 萌美	3	佐々木優介	3	大内 貴義
4	菊地 弘晃	4	岩淵 正洋	3	伊達 広	3	山田 雅樹	3	鈴木 誠	3	廣田 奈津希	3	藤澤 瑞樹	3	大滝 和真
4	佐藤 学	4	和田慎二郎	2	久保 円香	2	堰合 亮	2	柴崎浩一郎	2	相澤 つぐみ	3	大場 愛	3	佐藤 勇仁
4	三膳 由鶴	3	及川久斗	2	伊藤 聡志	2	齋藤 俊貴	2	橘 謙太	2	南城 あゆみ	3	川原 永	3	菅原 創
3	阿部 祐希	3	小原 正光	2	佐々木 優	2	前田 大樹	2	丸山 優	2	國府田 彩花	3	菅原 俊一	2	鈴木 雅弘
3	小沼 良平	3	菊地 恵祐	2	中澤 佳那			2	阿部 大和	2	佐 藤 瞳			2	中村 朋子
3	安藤 光明	3	木城 清徳	2	古川 紗耶佳										
3	見上 徹	2	小松 周	2	山田 寿真										
2	佐藤 瞳	2	加藤 愛理												
2	佐々木陽良	2	畑 美純												
2	佐々木雄紀	2	渡邊 浩介												
2	冨樫 玖苑	2	渡邊 琢磨												

大学院(6名)					
電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	デザイン工学専攻	環境情報工学専攻
博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(前期)2年	博士(後期)1年
本多 章人	佐藤 靖典	渡邊 亮	小嶋 博明	鈴木 茉莉奈	三宅 良宜

学科名と略記号／E:知能エレクトロニクス学科／T:情報通信工学科／A:建築学科／C:建設システム工学科／K:環境情報工学科
CD:クリエイティブデザイン学科／SD:安全安心生活デザイン学科／MC:経営コミュニケーション学科

大学生活とは？



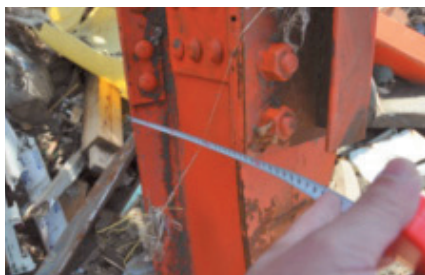
せつ しやうとう
薛 松濤
建築学科 教授

大学で何をやるべきかとよく学生に聞かれます。大学というのは、単なる高校の延長ではなく、まったく新しい人生のスタートです。楽しく過ごすために次の四つをやるべきと思っています。勉強、スポーツ（サークル）、恋そしてアルバイトだということも答えます。

勉強は自分が大好きな数科目以外、合格すればよいと思っています。すべて100点満点を追いかける必要はありません。スポーツは一生役に立つものだと思いますので何らかプロとなり、頂点に立った方がよい。そして大学時代にこそ、素敵な恋をし、一生の宝ものにしてください。最後に、お金があってもアルバイトをお勧めします。アルバイトをたくさん経験した学生は就職面接時に強いのです。



2012年2月料理中の私



2011年4月被災地構造物の測定を行う私(手)

自己分析は難しい



あべ としや
阿部 敏哉
経営コミュニケーション学科 教授

「就職活動に際しては必ず自己分析をなさい。」とよく言われます。私も30年ほど前、自分なりの自己分析を踏まえて第一志望の総合商社から内定を得ることができました。ところが、お世話になったゼミの先輩の「阿部君は分析者タイプだと思うんだがなあ。」の一言で大いに逡巡。結局は富士銀行（現みずほ銀行）の行員として社会人生活をスタートしました。さまざまな出来事があったり銀行も退職。猛勉強の末、大学院に進むことになりましたが、今でもあの時の先輩のつぶやきは間違っていないかと思います。自分の適性は自分ではなかなかわからないものです。皆さんも、ご家族や仲のいい友人たちに、自分がどう見えるかを一度聞いてみてはどうでしょうか。



銀行員時代



研修風景

何でも食欲に



たんじ みちひこ
丹治 道彦
経営コミュニケーション学科 准教授
共通教育センター人間科学部兼務

専攻がドイツ文学なので、第一外国語はドイツ語です。ちなみに聞き取りと発音の練習は、ビールを飲みながら歌うことでした。

文学部には英独仏や中露をやるという剛の者もいました。私は基本的にものぐさ。新しい外国語はドイツ語のみでした。

ところが専門書を読んでいると、何の断りもなしにフランス語やラテン語の引用が出てくることが、出てくることが。ドイツ文学の作品や論文なのにです。

さし当って必要なことだけをやるのが、勉強ではありません。今はいらないように見えるものでも、いつ必要になるかわかりません。当座の要不要にかかわらず、学べるものは何でも、今のうちに学んでおきましょう。



ビールジョッキと本:ドイツ語発音練習教材



とある寮歌祭にて

同済大学（中国・上海市） 泰日工業大学（タイ・バンコク市）と 短期留学で友情深める

同済大学

本学と中国・同済大学の短期交換留学プログラムが、2月中旬から3月中旬にかけて行われました。両大学の学生が仙台市、中国・上海市の互いの大学を訪ね、地域や暮らしなどを理解しながら交流を深めました。交互訪問の1か月の留学・交流は本当に短い期間でしたが、双方の学生に大きな印象と思い出を残したようです。

上海での交流

同済大学学生たちとの 合同誕生パーティー

かみや そういちろう
神谷 宗一郎
建築学専攻 博士(前期)課程 2年



同済大学の張君、韓さんと本学の森君の3人の誕生パーティーを3月9日に盛大に行いました。参加者は来仙した留学生15名とその友だち2名に、本学からの派遣留学生15名と大人数でした。

誕生日プレゼントとして、私は日本滞在中の思い出をアルバムにして同済大学の2人に贈りました。2人ともとても喜んでくれ、頑張っ用意したかいがありました。他にも前から欲しかったと聞いていた日本のアニメのDVDなどを渡し、本学の森君は中国の建築図書などをもらいました。

待ちに待った誕生日ケーキの登場、そしてハッピーバースデーを合唱。ろうそくの火を吹き消し、記念写真を撮り、中国式の乾杯でグラスを空にしたり、ケーキを顔に押し付けたり、初対面の人も会話が弾み、笑いの絶えない誕生日パーティーとなりました。

今回の短期留学を通し、多くの外国人との友達ができてとても良い経験となりました。

短期交換留学で得た経験 —同済大学の皆さんへ—

ちば みつてる
千葉 満輝
建築学専攻 博士(前期)課程 1年



2週間の留学は、同済大学の皆さんを知るには短すぎる期間だったと言えます。また逆にどれだけのことを彼らに伝え切れていたのか今でも気がかりです。しかし、伝え切れていないからこそ、またあの地に足を踏み入れ、もう一度言葉を交わしたいと感じるのだと思います。彼らを友として接することができたことは、私にとって学部生活の中で最も実り多い経験だったと感じています。同済大学学生との再会を願い、ここに敬意を表します。



上海城市規劃展示館のロビーにて

中国の文化・建築・人々に 直接触れ合い

いしかわ たいと
石川 泰斗
建築学科 4年



言葉、文化が異なる環境で2週間の留学は不安でしたが、現地の学生が温かく迎えてくれたおかげで不安は薄れ、楽しい留学になりました。休日も現地の学生は私たちと一緒に見学に付き添ってくれました。上海の街は、中国特有の鮮やかな赤色で施された伝統建築と高層ビルなどの近代建築が混在していました。

急速に進化を遂げている都市を肌で感じることで、建築についての理解がより深められました。中国の文化、建築、人びとと交流する貴重な経験となりました。

人間味がある国

くまがい ちひろ
熊谷 知絃
建築学科 2年



留学前、中国に持っていた不安は、2週間の滞在を経て間違っていたと気づきました。

上海の中心部は高層ビルが立ち並び、電飾が色鮮やか。現代都市そのものでした。田子坊、朱家角など古くからの町並みも、今ではリノベーションや再開発が進み、海外からの観光客で、賑わっていました。

交換留学生はもちろん、レストラン従業員、タクシーの運転手、この留学でお世話になったすべての人が優しくかったです。早口でイントネーションが強い外国人からの偏見が多いかもしれませんが、日本のように接客に笑顔はありませんが、上辺だけよりよほど人間味があると感じました。

仙台での交流

言葉は人をつなぐ 「家族、自分の夢…」語り合う

しゅう とお
周 韜

同済大学外国語学部日本語学科3年

初めて仙台市に来て、神社での神頼みから電力司令塔の見学まで、いろいろなものを体験し、思い出をたくさん作ったが、一番印象深いのは、やはり皆さんとの出会いです。日本語科の学生として、建築学に関わる内容や術語などはあまり理解できませんが、今まで勉強した日本語を利用し、皆さんと最大限の交流をしてみました。家族の事情から自分の夢まで、いろいろな話題で語り合いました。言葉は単なる道具でなく、国が違っても、人々の心にかかる「橋」になれるでしょう。

中国でも「百聞は一見に如かず」という諺(ことわざ)があります。以前来日したこともあります。今回のワークショップを通し、やはり日本、特に仙台の文化や東日本大震災などに対し、新しい認識ができて、大変よかったと思います。

今後、皆さんが私の大学に短期留学する時は、上海の魅力を満喫してもらいたいと思っています。



修了式で沢田康次学長とともに



中国(上海)同済大学と 学術交流協定を締結

国際交流委員会

中国・同済大学外国語学院*と3月14日に交流協定を締結しました。本学ライフデザイン学部経営コミュニケーション学科長の渡部順一教授ら3名の教員が同学院を訪問して調印しました。同済大学は29学部(学生数4万5千人)の総合大学。同学院には日本語学科もあります。学生の短期留学交流はじめ、教員間の研究交流、今後本学の他分野と同済大学他学部との協定も期待されます。(本学HPに関連記事掲載)

※学院は日本の大学の学部に対応

泰日工業大学

泰日工業大学の2学生が、今年も3月から2か月にわたり本学で学びました。

仮設住宅でボランティア

ナットナリー・サミッチメディン

泰日工業大学

私はナットナリー・サミッチメディンと申します。ニックネームはビームです。私はタイの泰日工業大学から留学して、2か月間、知能エレクトロニクス学科で勉強をしました。

東北工業大学で津波と地震についても勉強しました。東北に住んでいる人はとても大変だったと思います。私は七ヶ浜にボランティアに行き、仮設住宅にいるお婆さんとお爺さんに足湯をしてあげました。足湯をしてあげたあと皆さんは幸せそうな顔で「また来てほしい」と言ってくれたので嬉しかったです。

東北工業大学では新しい友だちがたくさんできました。皆さんは優しく、いつも私が困った時には助けてくれました。機会があれば、もう一度東北工業大学に行きたいと思います。



研究室でマイコン勉強

ピーラウィット・ティーラカーン

泰日工業大学

ピーラウィットと申します。タイからの留学生です。今、工学部の4年生です。どうぞよろしくお願いします。

私は藤田先生の研究室に入りました。藤田研究室はロボットの研究室です。私はタイのロボットで優勝しました。そして、上海で国際ロボットに出場しました。藤田先生は「君たちはマイコンを勉強してください」と言いました。研究室は友だちが多かったです。友だちは私たちを世話してくれまして、友だちは良い人です。毎週、ダイアリーと作文をチェックしてくれました。村口さんは私たちに面白い活動を紹介してくれました。お母さんとお父さんはおいしい物をくれました。最後に、私は「ありがとうございました」と言いたいです。



「地域復興のための共同プロジェクト」を継続

23年度17テーマ、24年度12テーマで地域支援

学内教職員による震災復興支援活動「地域復興のための共同プロジェクト」を平成23年度は、実施しました。

共同プロジェクト17テーマは、「都市再生」「産業振興」「調査分析」「コミュニティ再生」の4区分に分類されます。津波により破壊した都市景観や街づくりに向けた地域連合組織との連携、震災により破損・倒壊した文化財の修復支援、被災地産業の販路確保や協働支援活動、仮設住宅の住環境改善や住民のコミュニティ再生支援、子供たちの心のケアを対象にした「心の復興」支援など、地域目線の支援を行いました。

本年度の「地域復興のための共同プロジェクト」は、継続7テーマ、新規5テーマでスタート。新技術創造研究センターは昨年に引き続き積極的支援活動に取り組みます。



1.「手のちから」プロジェクト箸づくり／2.食品マーケティング支援プロジェクト／3.仮設住宅のカスタマイズ支援／4.復興絵馬プロジェクト

24年度活動の12テーマ

区分	復興提案プロジェクトテーマ	代表者	学科	主な連携先
平成23年度継続	都市再生	建築学科復興支援室を核とした継続的地域再生支援プロジェクト	薛 松濤 A	(財)宮城県建築住宅センター・山元町震災復興 土曜日の会
		気仙沼市南町および南町海岸復興プロジェクト	今西 肇 C	気仙沼市南町商店街連合、南町青年団、青年会
	産業振興	宮城県食品工業 学生参加による販路・マーケティング支援プロジェクト	佐藤 飛鳥 MC	宮城県食品工業協議会・宮城県食品産業クラスター全体協議会・東北工業大学生協
		宮城の地場産品復興支援「手のちから」プロジェクト	菊地 良寛 SD	みやぎ地場産品開発流通研究会・秋保地域活性化協議会・NPO地LOHAS推進会議・宮城県産業技術総合センター
	調査分析	復興まちづくりに向けた創造力を育む仮設居住支援プロジェクト 「仮設カスタマイズお助け隊」等の継続発展的取り組み	新井 信幸 A	あすと長町仮設住宅自治会・(社)パーソナルサポートセンター
		震災関連住宅における室内熱空気環境の実態の解明と対策	石川 善美 SD	日本建築学会東北支部 環境工学部会
平成24年度新規		東日本大震災が道路ネットワークに及ぼした影響について	村井 貞規 C	国土交通省東北地方整備局 道路部道路計画第一課
	調査分析	宮城県内の教育機関に対する放射能測定支援プロジェクト	梅田健太郎 共	宮城県教育庁
		被災者データベース構築による復興状況の把握および動向の分析	福留 邦洋 SD	女川町役場
		震災時の健康維持のための新たな教育プログラム開発プロジェクト	伊藤美由紀 SD	八木山地域包括支援センター・八木山市民センター
コミュニティ		応急仮設住宅でのコミュニティ形成活動を継承した安全で安心な復興公営住宅団地の計画提案	小杉 学 SD	あすと長町仮設住宅自治会・UR都市機構
		被災地における子どもたちの将来を考えた教育支援	亀井あかね MC	宮城県亘理町

略記号 A:建築学科/C:都市マネジメント学科/SD:安全安心生活デザイン学科/MC:経営コミュニケーション学科/共:共通教育センター

「復興大学」が本格始動

本学が全体責任大学を担っている復興大学が、新年度から本格的にスタートしました。



復興大学は、文部科学省の「平成23年度大学等における地域復興のためのセンター的機能整備事業」の採択を受け、学都仙台コンソーシアム加盟団体が実施します。被災地の高等教育機関、仙台市、宮城県、県内の自治体と協力して、人材の育成、被災企業などの再生支援などを通じ、災害復興への貢献を目的にしています。

具体的には下記4事業を推進しています。本学は地域復興支援ワンストップサービス事業の責任大学です。6月上旬で約200社の企業や地域のニーズ調査を行い、課題解決に向けた産学連携や産産連携の糸口となるマッチング事業を行っています。

復興大学の4事業

- (1)復興人材育成教育コース
- (2)教育復興支援
- (3)地域復興支援ワンストップサービス
- (4)災害ボランティアステーション

5月12日(土)には、アエル7階復興大学本部で、復興人材育成教育コース開講式を行いました。



ブーメラン、やってみませんか！

環境エネルギー学科 准教授 こいわい ひろのり 小祝 慶紀

本学環境エネルギー学科の教員が中心になって宮城県ブーメラン協会が昨年9月、発足しました。会長は、環境エネルギー学科の飯沼恒一教授、事務局は小祝です。

皆さんブーメランと言ってもあまり馴染みはないと思いますが、実は、2年に一度ワールドカップがあり、今年は10月にブラジルのブラジリート市で開催されます。

宮城県ブーメラン協会では、ソフトブーメランや紙ブーメラン



を使った子供ブーメラン教室などを開き、愛好者の交流や普及活動などに取り組みます。ご希望の方は、事務局（内線3911）までお問い合わせください。



OPEN CAMPUS 2012 “感じる、工大。”開催

入試広報課

第1回オープンキャンパスが、6月24日(日)に開催されました。当日は、天気にも恵まれ、約450名の高校生が参加しました。

今回は、大学キャンパスをよく知ってもらうためにキャンパス☆NAVIで学内のおすすめスポットを学生のナビゲーターが案内したほか、工学部、ライフデザイン学部の学科ブースでは、研究内容を紹介するパネル展示、ロボットや疑似体験コーナーなど、学生一人ひとりが熱心に説明に当たりました。また長町キャンパスでは、ライフデザイン学部見学ツアーも行われました。



高度な内容の授業を高校生が体験

入試広報課

仙台市立仙台高校の2年生約40人が、八木山キャンパスを4月26日(木)に訪問、本格的な大学の講義を体験しました。模擬授業は、知能エレクトロニクス学科宮下哲哉教授が「液晶テレビの最先端の科学と未来」のテーマで、液晶ディスプレイ動作の原理、発色の仕組みなど、高度なレベルの内容を分かりやすく説明、生徒は偏光板を実際に手にして光が透過する様子を確認していました。

さらに建築学科、情報通信工学科で建築やデータ通信の果たす役割などを学び、食堂で学食体験もしました。

見事に県管楽器 ソロコンテスト部門賞

学生課

経営コミュニケーション学科4年の安田大介さんが、6月3日(日)開催の第27回宮城県管楽器ソロコンテスト(宮城県吹奏楽連盟主催)に出場、アルトサクソホンでA・ピアソラ作曲の「アディオス・ノニーノ」を演奏、見事「大学・職場・一般の部」部門賞を獲得しました。

安田さんは小学校6年でサクソホンを始め、中学・高校・大学と吹奏楽一筋。大学では吹奏楽部の前部長で現在も主要メンバーとして活動中。これから出場する大会に向け、さらに練習に取り組みたいと話しています。



教員対象 「就職指導研修会」

就職部

3年未満の専任教員を対象に6月1日、研修会を開きました。研修会開催は、学生への指導・フォロー強化を目的とし、今年で3年目です。今回は、キャリア教育、学生に対する就職支援の取り組み事例について日本工業大学菊地信一教授が講師を務めました。質疑応答では、実践に向けた具体的内容の質問が熱心に交わされました。今後の一層の指導が期待されます。



入学式挙行

平成24年度入学式が、4月3日、八木山キャンパス体育館において挙行されました。昨年は東日本大震災の影響で中止となったため、2年ぶりの開催となり、学部生618名、大学院生30名（博士前期課程28名、博士後期課程2名）が入学しました。式では、入学生代表としてクリエイティブデザイン学科の矢口嘉菜さんと通信工学専攻の横山敬士さんが、入学の辞を述べました。また、今年度開設した環境エネルギー学科（84名）とライフデザイン学研究科（4名）で第1期生が新たに誕生しました。



新入生の内訳

学部	名	大学院（博士前期課程）	名
工学部		工学研究科	
知能エレクトロニクス学科	87	電子工学専攻	3
情報通信工学科	121	通信工学専攻	6
建築学科	105	建築学専攻	8
都市マネジメント学科	66	土木工学専攻	1
環境エネルギー学科	84	環境情報工学専攻	6
計	463	計	24
ライフデザイン学部		ライフデザイン学研究科	
クリエイティブデザイン学科	54	デザイン工学専攻	4
安全安心生活デザイン学科	54	計	4
経営コミュニケーション学科	47		
計	155		
		大学院（博士後期課程）	名
		工学研究科	
		通信工学専攻	1
		環境情報工学専攻	1
		計	2

学友会代表者会議報告

船木 尚己（学生部次長 建築学科 准教授）

平成24年度学友会代表者会議が、5月18日（金）に開催され、沢田康次学長（学友会会長）をはじめ40名を超える学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成23年度の決算報告と監査報告が行われ、続いて平成24年度予算（案）が審議、承認されました。教職員はもちろん学生からも積極的な発言があり、今後の学友会の運営に関して活発な意見交換が交わされました。

平成24年度学友会予算

収入の部		(単位:円)	支出の部		(単位:円)
科 目		金 額	科 目		金 額
会 費		15,720,000	事業費	クラブ等 援助 費	17,100,000
内 訳	学 部 学 生	15,450,000		学 科 学 生 会 援 助 費	2,934,000
	編 入 生	0		諸 謝 金	850,000
	大 学 院 生	64,000		会 議 諸 費	200,000
	教 職 員	206,000		道 工 大 交 流 諸 費	3,000,000
前 年 度 繰 越 金		12,548,398		事務諸費	事 務 費
雑 収 入		0	旅 費 交 通 費		300,000
収 入 合 計		28,268,398	印 刷 費		100,000
			雑 費		150,000
			予 備 費		3,134,398
			支 出 合 計	28,268,398	

東北地区大学体育大会

坂本 譲（学生部次長 共通教育センター 准教授）

東北地区大学体育大会（東北地区大学体育大会連盟主催）は、東北6県を会場に16種目の競技が行われ、47大学から約6,500名の学生が参加します。本学からは11種目に出場し、早い種目では6月上旬から試合が始まっています。各クラブとも本番に向けて調整に余念がないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるようがんばってほしいと思います。

種目別競技日程

競技種目	主管大学	開催日
陸上競技部（男・女）	東北大学	8月11日（土）～12日（日）
サッカー	秋田大学	6月22日（金）～26日（火）
バスケットボール（男・女）	福島大学	6月 9日（土）～11日（月）
弓道（男）	山形大学	6月 7日（木）～10日（日）
弓道（女）	山形大学	6月15日（金）～17日（日）
ソフトテニス（男・女）	宮城教育大学	7月 9日（月）～13日（金）
剣道（男・女）	福島大学	6月17日（日）
水泳（男・女）	弘前大学	6月16日（土）～17日（日）
卓球（男・女）	岩手大学	7月14日（土）
ラグビー	東北大学	調整中
準硬式野球	弘前大学	7月 6日（金）～ 8日（日）
テニス（男・女）	東北大学	6月23日（土）～28日（木）
バドミントン（男・女）	弘前大学	6月30日（土）～7月1日（日）
柔道（男・女）	東北大学	5月20日（日）
バレーボール（男・女）	東北大学	11月 2日（金）～ 4日（日）
ハンドボール（男・女）	秋田大学	6月 9日（土）～10日（日）
空手道（男・女）	秋田大学	6月17日（日）

父母懇談会開催

東北工業大学後援会

後援会の父母懇談会が6月2日の秋田、山形、盛岡会場を皮切りに、8会場で下記日程・場所で開催されました。今年は、震災の影響で昨年見送られた講演会が開催され、併せて、東北4県の県庁所在地と郡山市、新潟市で、後援会県支部総会も開催されました。

各会場には、大学から教職員が出向き、大学の近況、学生への支援などを報告した後、学業成績や学生生活、就職状況を中心に個人面談が行われました。

6月16日は、本学の八木山・長町の両キャンパスを会場に開かれ、沢田康次学長、石川善美副学長が、大学の現状などを報告しました。また、個人面談の待ち時間には、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介がありました。

平成24年度後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会 場
6月 2日（土）	秋 田	秋田県JAビル
	山 形	山形テルサ
	盛 岡	岩手県自治会館
6月 9日（土）	青 森	青森県観光物産館
6月10日（日）	宇都宮	ホテルサンシャイン 宇都宮
	いわき	いわき産業創造館LATOV（ラトブ）
6月16日（土）	仙 台	八木山キャンパス
		長町キャンパス
6月17日（日）	郡 山	市民交流プラザ

新任教職員 (2012年4月1日付)

工学部

■ 建築学科 教授



ありかわ さとし
有川 智

復興の先にある東北の将来像を描きながら、建築の教育・研究に邁進したいと思います。

ライフデザイン学部

■ クリエイティブデザイン学科 准教授



いの きよみ
盧 慶美

韓国の繊維企業での商品デザイン企画の実務経験を経て、日本で染織の研究と作家活動をしています

■ クリエイティブデザイン学科 講師



ふるかわ てつや
古川 哲哉

グラフィックデザインと、その周辺の表現を試行錯誤しながら、デザインの可能性を追求します。

■ 安全安心生活デザイン学科 准教授



おしみず まさひろ
大沼 正寛

住まいから町並みまで、地域の魅力を活かす研究や創作を、学生協働で実践しています。

■ 安全安心生活デザイン学科 准教授



こうすぎ まなぶ
小杉 学

地域の方々との協働による、生活者の立場に立った住まいづくり・まちづくりの研究と教育に取り組んでいます。

■ 安全安心生活デザイン学科 准教授



ふくとめ くにはる
福留 邦洋

災害復興の調査、支援などを行ってきました。微力ながら東北でも寄与できればと思います。

■ 経営コミュニケーション学科 教授



つくだ よしのり
土田 義憲

12カ国出身の同僚600人と8年間過ごした経験を皆さまにお伝えできれば嬉しいです。

共通教育センター

■ 共通教育センター 理数教育部 准教授



あらい としかず
新井 敏一

絶対零度の極限に冷たい世界を研究しています。実験は冷たいけれどハートは熱いです。

■ 共通教育センター 人間科学部 講師



ほんだ はるひこ
本田 春彦

九州・熊本県出身。人々の健康づくりのための教育および研究活動に取り組んでいます。

■ ウェルネスセンター 講師・カウンセラー



もりた けんいち
森田 健一

毎夜見る夢は「誰」が作っているのか？この問いをめぐる、夢や記憶など「無意識」に関する研究をしています。

附属工場

■ 附属木工場 技師



さいとう ひでき
齋藤 英樹

「木という素材の可能性」と「モノづくりの楽しさ」を伝えていきたいと思っています。

大学事務職員

■ 学務課 事務職員



きくち のぶひろ
菊地 宣広

経営コミュニケーション学科1期生として本学に貢献できるよう努めていきたいです。宜しくお願い致します。

PROFILE

経営コミュニケーション学科

佐藤 飛鳥 准教授

経営コミュニケーション学科

渡部 順一 教授



紹介



さまざまな研究・教育活動を実践

佐藤飛鳥先生は、岐阜県のご出身。金沢大学で博士(経済学)を取得、文部科学省知的クラスター創成事業・金沢地域の戦略形成を担当して産学官連携に携わった後、本学科新設と同時に着任、経営コースを担当しています。沢田康次学長と両学部の教員からなるチームの研究代表者として、企業の一生を生物の生態になぞらえ、種の存続・繁栄という観点から企業行動を考える「企業生態学」という新学問領域の構築に取り組み企業の調査・研究にも携わっています。この他、八木山動物公園のガイドボランティア「楽芸員ダッチャ」の育成や、被災企業の販路獲得のため大学生協での販売を実現したり、マーケティング分析や新商品開発の支援を行うなど、学生とともに積極的に地域での活動を行ってられます。

インフォメーション

夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。本館・分館それぞれ開館日が異なりますので注意してください。

	開館時間	休館日(土、日曜、祝日のほか)
八木山本館	8月6日(月)～22日(水) 9:00～17:00 9月3日(月)～13日(木) ※休館日を除く	8月13日(月)～17日(金) 蔵書点検:8月23日(木)～31日(金)
長町分館	8月6日(月)～9月6日(木)9:00～17:00 ※休館日を除く	8月13日(月)～17日(金)

■特別貸出については、下記へお問合せください。

●八木山本館/TEL:022-305-3178・3179 ●長町分館/TEL:022-304-5508

■長町分館では今年も一般開放を行います。

●期間/8月6日(月)～9月6日(木)休館日を除く ●時間/9:00～17:00
●利用範囲/館外貸出(開放期間内1人3冊)、学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写

お気軽にどうぞご利用ください。

被災受験生の平成25年度入学試験入学検定料免除のお知らせ

東日本大震災で被災した受験生経済支援として、本学では下記対象者の大学、大学院の平成25年度入学試験入学検定料(受験料)を全額免除します。

■対象/「東日本大震災」の「災害救助法」適用地域に居住する親が被災し、下記のいずれかに該当。
(1)親(家計維持者)が死亡または行方不明(2)親所有自宅家屋が全壊(流失含む)または大規模半壊(3)福島原発事故立入制限区域内に、親が自宅家屋所有。

■申し込み・必要書類/出願開始日前まで、免除申請書(本学所定)と被災状況証明書を提出。

必要書類など詳しくはホームページか入試広報課へ。

電話022-305-3111/フリーダイヤル0120-611-512

今後の行事予定(平成24年度)

9月 ●4日(火) 前期定期試験成績発表 追・再試験時間割発表
●5日(水)・6日(木) 前期補講
●7日(金)・10日(月)・11日(火)・12日(水) 前期追・再試験
●12日(水) 夏季休業終了
●13日(木) 後期オリエンテーション

10月 ●19日(金) 創立記念日 大学祭準備 スポーツ大会
●20日(土)・21日(日) 大学祭
●22日(月) 大学祭後片付け(終日休講)

12月 ●8日(土) 後期補講日①(午前)
●15日(土) 後期補講日②
●25日(火) 冬季休業開始(～1/4まで)

工大広報について

「工大広報」は、本学の情報をお伝えするために、年4回発行してお届けしています。学生の皆さんは、学内の下記の場所に、いつでも持ち出して読むことができるように用意してありますので、活用してください。また、「工大広報」は本学のホームページでもご覧になれます。

URL:<http://www.tohtech.ac.jp/>

■八木山キャンパス…1号館1階 tohtech LOUNGE/3号館玄関付近/4号館食堂

5号館玄関付近・学生ラウンジ/6号館3階談話室/10号館1階 tohtech FORUM

■長町キャンパス…3号館1階学生談話室/学生ホール

■東北工業大学 一番町ロビー

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

〒982-8577

宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1

東北工業大学 広報室

TEL:022-305-3145

FAX:022-305-3146

E-mail:kouhou@tohtech.ac.jp